

第56号



木曾川町連区



地域づくり協議会だより

【発行日】令和5年2月1日 【発行者】木曾川町連区地域づくり協議会
〒木曾川町内割田一の通り27(一宮市木曾川庁舎内) ☎84-0005
【メールアドレス】k-chiiki@orihime.ne.jp
【ホームページ】<http://138kisogawa.org> 木曾川町連区で検索してね♪



↑
こちらからどうぞ

「元気で 仲よく 大好き 木西」をめざして

木曾川西小学校 校長 倉橋 裕二

木曾川西小学校へ赴任することになったとき、最初に浮かんだことは、「元気で 仲よく 大好き 木西」という言葉でした。私事になりますが、平成30年までの5年間、木曾川中学校で、教務主任・主幹教諭という立場で務めさせていただき、その折には、本当に地域の方々にあたたかいご支援をいただき、充実した学校生活を送ることができました。本当にありがとうございました。



木曾川中学校時代に木曾川西小学校は、木曾川中学校の近くにあり、出前授業や学校説明会等でよく行き来をしていました。そのときに、木曾川西小学校の校門から見える昇降口のすぐ上に、「元気で 仲よく 大好き 木西」というスローガンが掲げてあり、当時から、よいスローガンだなと思い記憶をしていました。

みんなが木曾川西小学校で元気に友達と仲よく生活しながら学校が好きになれば、こんな素敵なことはないなと思っていました。

現在は、まだ、「コロナ禍」であり、いろいろな行事においても制約がありますが、すべての子どもたちが、木曾川西小学校で「元気で 仲よく 大好き 木西」の合言葉通りの学校となるよう、職員とともに今後も努力を惜しまず取り組んでいきたいと思えます。これからも、あたたかいご支援をよろしくお願いします。

コロナ禍の中で迎えた2022公民館事業

公民館長 太田 孝子

いつも公民館をご利用いただきありがとうございます。
現在、公民館の空調設備及び照明のLED化による改修工事を行っており、令和5年2月に工事が終了し、3月からは市県民税の申告会場となるため、3月中旬には新しい設備の元、利用可能となります。

令和4年度の公民館事業については、新型コロナウイルスによる影響で縮小、夏の盆踊のつどいと秋の市民体育祭は中止となってしまいました。公民館の各事業は、人数制限や内容の変更等もありましたが、参加いただいた皆さんに楽しんでいただくことができました。

今回、体育祭の中止をうけ、新しい企画として、校区小学校児童とその保護者を対象とした「折り紙ヒコーキを飛ばそう!!」を実施しました。この企画では、日本航空㈱の協力により、折り紙ヒコーキ競技と同じものを作る指導をいただきました。このとき、最長17メートルの飛距離を出し、大いににぎわった1日となりました。



コロナも少し落ち着いた、10月30日(土)・31日(日)に文化祭、11月6日(日)に芸能祭を開催することができました。文化祭では、今回も多く力作を展示することができました。特に今年度は愛知県の補助事業の指定を受けることができ、校区小中学校と協業事業として文化祭会場において、絵画作品などの展示を行うことができました。小学校1年生から中学校3年生と成育の過程を垣間みることができました。また、作品の前では、父母、祖父母との会話ははずみ、ほほえましい姿を多く見ることができました。

さらに、今回特別企画として、中村ソーイング様の協力によりファッションショーを開催することもできました。ファッションショーでは、モデルさんが変わることにより、舞台を取り囲んだ多くの観覧いただいた方から大きな拍手が巻き起こっていました。



芸能祭では、舞台での出演者数を絞っての開催となりましたが、それぞれの力を発揮し、成熟した舞台披露を観覧いただけたと思っています。閉会時には、観客の方から「よかったよ」とお声をいただき、本当にうれしく、安堵いたしました。

コロナ禍が始まって4年が経過しようとしています。公民館で活動するクラブの人員も減少し、継続が厳しいところもあるかと思いますが、新しい空調設備などを備えてより快適に利用できる木曾川公民館となります。私たち公民館も、新しい企画に取り組んでいき、地域の文化芸能の起点として大きな扉が開かれることを願っています。

認知症徘徊者へ声掛け体験

思いやり部会 本田 寛

高齢者が認知症となっても、住み慣れたこの町で安全安心に暮らせるようにと願って、地域の皆さんが「声掛けお助け隊」として支援をしようと体験学習をしました。

11月12日(日)に木曾川東小学校の体育館において多数の来賓や見学者の皆さんを交えての開催は、コロナ禍で3年ぶりとなりました。体験学習の内容は、小学校の校区の皆さんを中心に4名を1グループとした合計8グループの方々が認知症徘徊を演じる4名の方々に声掛けし、安全に身柄を保護しながら最寄りの警察へ通報し、救済できるようチャレンジする取り組みです。



認知症役の名演技に翻弄され、手こすりながらも工夫を凝らして対応をするという大変貴重な経験をしていただきました。一般参加者も多数見学いただき、盛況の中で実施

できました。以下は参加者の主な感想やコメントです。

★声掛けお助け隊の体験者からは

- * 矢継ぎ早の質問をやめる、また地名や店名など地域に密着した具体的な質問の必要性を感じた
- * 目線を合わせて対応することが必要
- * 貴重な体験であり、更に多くの町内の方々が体験していただくように希望する

★来賓の方々や認知症役の皆さんからは

- * まず安全の確保です
- * コミュニケーションは難しくとも、驚かせない、急がせない、更に自尊心を傷つけないことをポイントにケアしてほしい
- * 大変有意義な体験学習でこのような活動の広がりを期待する

体験学習の様子は新聞社とケーブルテレビの取材も受け広報されました。思いやり部会では更に多くの方々へこの取り組みが広がるように継続を図ってまいります。



連区防災訓練を開催

連区長 脇田 兼康

11月20日（日）、新型コロナウイルス感染拡大により2年間中止していました木曾川町連区防災訓練を、3年ぶりに黒田小学校を会場として開催しました。

参加者は、コロナ感染症拡大防止のため、黒田小学校区の各町内会を代表して、町会長の皆さんのみの限られた人数の参加となりました。

訓練は、木曾川消防署・消防団木曾川北分団・市役所危機管理課の皆さんのご協力をいただき、避難所運営、心肺蘇生訓練、簡易トイレの組み立て、物干しポールを利用した担架づくり、消火器訓練を実施しました。

小学校へ参集した参加者は、まず火災の煙を想定した「スモークハウス」を体験。一寸先が全く見えず、手探りでハウス内を進みます。本当の火災であればと、改めて煙の恐ろしさを体感しました。

【避難所運営について】

最初は、参加者全員で避難所運営についてのDVDを鑑賞しました。

◆避難所運営の主なポイント

- ①地震災害発生後、すぐには避難所が使用できず、建物の安全確認が必要です。
- ②避難所の運営は、避難所を利用する人たちでの自主運営が原則です。連区・町内会役員等で構成する委員会を設置し、運営事項を協議して決定する。



③運営は特定の人への負担にならないよう、可能な限り役割を分担する。

【心肺蘇生訓練について】

- ①心肺停止者に対し、胸部（心臓）マッサージとAED（自動体外式除細動器）を使用し、心肺が蘇生するまで繰り返し行うことが大変重要であると体験しました。
- ②胸部マッサージは、大変体力が必要なため、出来れば交代で行うことが必要。



【簡易トイレ組み立て】

避難所運営に必要な簡易トイレの組み立てと解体を体験しました。トイレは全て紙製で囲いや屋根の組み立てから便器の設置まで、5人ほどで約10分で組み立てができます。避難所でトイレが不足する場合は、十分機能すると思われます。また、段ポールベッドの展示もあり、強度や寝心地などを確認しました。



それぞれの訓練を全員が体験し、真剣に取り組んでいただきました。この訓練体験を各町内会へフィードバックしていただき、防災対策に役立てていただきたいと思います。来年度は、木曽川西小学校区で実施する予定です。

☆☆☆ あなたの地区の令和7年11月30日までの「民生・児童委員」です ☆☆☆

木曽川東小学校校区

氏名	担当地区	氏名	担当地区
佐藤 公雄	福塚	田中 悦二	門間（1班～7班）
長屋 てる子	門間（8班～12班）	高間 臣夫	八幡
三尾 元文	丸町	虫鹿 宏	大畑
川井 孝啓	中元西屋敷 松枝（南）	原田 喜代子	松枝（北）
大橋 久子	木曽川北町 黒田新町 黒田中町	奥田 真司	北山 北ハイツ

木曽川黒田小学校校区

氏名	担当地区	氏名	担当地区
丹下 幾世	木曽川宝町 水新住宅 名鉄アパート	虫鹿 典子	下市場 ナビハイツ
脇田 美登里	松山3	浅野 進	松山1・2
北川 幸夫	旭町 サンハウス グランレイム木曽川 グランコート	船瀬 昌彦	駅前 駅中 平和町 曙町 イースクエア木曽川
山田 美智子	水道町 木曽川栄町 ニュー木曽川	西田 均	西町
大久保 祥子	東小路	古澤 圭子	中小路
平林 久典	西小路	宇佐見・江崎	南新開町 青木町
江崎 美輝子	内割田1・2	水野 敏子	内割田3・4・5
日野 義史	東割田区		

木曽川西小学校校区

氏名	担当地区	氏名	担当地区
川合 良子	西割田区（北・東・南）	柳 富代	西割田区（中・西）
丹菊 佳代	玉ノ井1・2・3	近江 顕秀	玉ノ井4・5・6
虫鹿 雅己	玉ノ井本郷 玉ノ井10	小椋 節子	玉ノ井9 玉新
光崎 礼子	玉ノ井11・12・13	野田 由美子	玉ノ井16 三ツ法寺
大里 博光	玉ノ井14 （大縄場一ノ切～五ノ切） 玉ノ井15 （新屋敷四ノ切～六ノ切）	戸村 陽子	玉ノ井17 （新屋敷七ノ切・砂割・丹波山 野方浦・四ツ辻西） びのう（土腐・柳原）
小栗 啓俊	里小牧1・2	宇佐見 幹人	里小牧3・4・5・6
高田 美鶴	里新	大塚 玲子	里小牧7・8・9
宇佐見 正重	里小牧10・11 青木住宅		

主任児童委員

氏名	担当地区	氏名	担当地区
三津原 恵	木曽川東小学校校区	稲葉 友子	木曽川黒田小学校校区
小出 美紀	木曽川西小学校校区		

よろしく願います!!